全日本空輸株式会社

オフィシャルパートナーとしての企業紹介（参加目的等メッセージ、商材、連絡先など）

ANAグループは、「ANAグループ環境方針」「ANAグループ生物多様性方針」を制定し、環境課題解決に向けた環境目標の達成や生物多様性保全を重要な経営課題としています。
2016年から「国立公園満喫プロジェクト」の一環として「国立公園オフィシャルパートナーシップ」を締結し、ANAの各媒体を通じて国立公園の魅力の発信や、外来植物防除活動を実施しています。

パートナー参加に関する基本的な姿勢、考え等

＜関心のある課題、取組＞
・生物多様性保全（外来種防除作業など）

・デジタル媒体を活用した、国立公園への誘客促進と認知向上

＜企業等の強み等＞
・国内外の顧客接点を持つ自社ウェブサイトを活用したプロモーション

＜目標、実現したいこと＞
・航空ネットワークと情報発信力を通じて、国立公園の「保護」と「利用」の好循環を支援し、地域経済の活性化に貢献すること

具体的な取組内容

＜本年度の取組＞
・「やんばる国立公園」内の外来植物防除作業を実施
2017年より、環境省レンジャーや自治体、住民の方と一緒に「やんばる国立公園」内の侵略的外来種の防除作業を開始。
2025年は7月には、やんばる国立公園の指定区域に含まれている、大宜味村田嘉里で特定外来生物「ツルヒヨドリ」の駆除作業を実施。
沖縄地区のANAグループ社員とその家族ら約70名が参加し、40袋分の採取を行った。

※ツルヒヨドリは南北アメリカの熱帯地域原産のつる性の植物で、自然の生態系や農作物に被害を及ぼす可能性があることから、駆除が求められている。

・ANAウェブサイト「Japan Travel Planner」で国立公園を紹介。
（ANA HP掲載：日本の国立公園を探検しよう）
https://www.ana.co.jp/ja/jp/japan-travel-planner/national-park/

＜次年度取組予定、構想＞
・自社媒体を通じた情報発信　等